TPM活動の現在地を知り、次の一歩へ

TPM優秀賞 プレアセスメント／フォローアップ制度

TPM優秀賞の審査員が、貴事業場の活動を審査基準やこれまでの審査コメントを踏まえて確認し、改善点や今後の活動に向けた助言を行う制度です。初めて受賞に挑戦する事業場には、応募に向けた活動レベルの確認を行う「プレアセスメント」を、受賞後の活動や上位賞への挑戦に悩む事業場には「フォローアップ」をご利用いただけます。自社だけでは判断しにくい活動の現在地を客観的に捉え、次に取り組むべきことを考える機会としてご活用ください。
審査チームが実際に事業場を訪問する方法と、オンライン会議による方法、どちらかをお選びいただけます。

審査員の視点で、活動を客観的に確認

TPM優秀賞の審査員が活動状況を確認し、改善すべき点や課題をコメントします。受賞への挑戦を検討している場合は、審査基準に照らして、応募に向けた活動レベルを確認できます。活動の方向性に迷っている場合や、前回の審査で指摘された点が十分に改善できているか確かめたい場合にも、審査員の知識と経験に基づく助言を得られます。自社内の評価だけでは見えにくい課題を整理し、次の活動につなげるための機会です。

One point!

この制度では、主に活動全体の進め方や進捗状況などを発表いただき、審査員が質疑やコメントを行います。TPM優秀賞の審査においては概況説明（Aスケジュール）に該当するものです。もちろん、現場発表（Bスケジュール）も取り入れて、より審査に近い形を取ることも可能です。

初めての挑戦には「プレアセスメント」

TPM優秀賞へのチャレンジ経験がない事業場を対象とした制度です。応募を考えているものの、「今の活動レベルで挑戦できるのか」「審査基準に照らして何を見直すべきか」と不安を感じている場合にご活用いただけます。審査員が活動状況を確認し、応募に向けた課題や改善点をコメントします。セルフチェックリストによる自己評価が難しい場合や、評価結果に自信が持てない場合にも、活動の現在地を確認する手段となります。

One point!

まずはセルフチェックリストを確認ください。
https://jipmglobal.com/tpm/wp-content/uploads/SelfcheckJP2.pdf
セルフチェックリストでは、活動状況によって評価点が決められています。8本柱それぞれに沿った項目を設けていますので、自社がTPM優秀賞を目指すうえでも、目標としてご利用いただけます。

受賞後の活動には「フォローアップ」

TPM優秀賞受賞後の活動に悩んでいる事業場や、前回の審査コメントを踏まえた改善状況を確認したい事業場に適した制度です。審査員が活動状況を確認し、改善の方向性や今後の取り組みに関する助言を行います。上位賞への応募を検討する際に、自社の活動レベルを見つめ直す機会としてもご利用いただけます。活動の停滞や方向性への迷いを整理し、受賞後も継続的に活動を進めるためのヒントを得られます。
もちろん、プレアセスメント同様、上位カテゴリーへの応募を考えているものの、「今の活動レベルで挑戦できるのか」「審査基準に照らして何を見直すべきか」と不安を感じている場合にも、ご活用いただけます。

One point!

フォローアップを利用するタイミングは、以下をおススメしています。
・ 受賞から1年程度が経過し、次のカテゴリーへの挑戦時期を検討しているタイミング
・ 次年度へのチャレンジを判断するタイミング（申込みの半年前）
・ 受賞後、活動が停滞してしまったが、再度のチャレンジを進めているタイミング
>>> ご不明の点は事務局へお問い合わせください

審査員との対話で、課題と改善の方向性を整理

本番の審査に向けた評価だけでなく、活動が不足している部分へのコメントやアドバイス、解説に時間をかけられることが特長です。審査員の確かな知識と経験に基づく見解を得ることで、指摘の背景や改善の考え方を理解しやすくなります。限られた時間のなかで評価を受ける審査とは異なる形で、自社の活動を振り返り、次の一歩を考える材料を得られます。利用者からも、審査に直結する具体的な助言が得られる点が評価されています。

One point!

TPM優秀賞審査は通常1日、上位カテゴリーで2日の日程で行われます。限られた時間のなかで、概況説明と現場発表を聞き、質疑のうえ評価を行いますので、審査員（2～3名）からのコメントも要点を絞ったものになります。
プレアセスメント/フォローアップも1～2日で実施されることが多いですが、原則は審査員1名（+アシスタント）で実施することと、発表数を調整することなどで、時間配分には余裕を持たせることができます。
これにより、より審査員との対話に時間を取ることができ、具体的なコメントやアドバイスが得られます。

審査基準に沿った評価で、挑戦への不安を軽減

「自社の活動は賞の基準に達しているのか」「前回の指摘事項はクリアできているのか」など、社内だけでは判断しにくい疑問を、審査員の視点から確認できます。応募に向けた準備状況や改善が必要な点を把握することで、取り組むべき課題を整理し、活動の優先順位を検討しやすくなります。担当した審査員が本番の審査も担当できるため、事前の確認から本番まで、活動の経緯を踏まえた評価につながります。

One point!

プレアセスメント/フォローアップは、オンライン会議による方法もお選びいただけます。
＊時差が大きい地域の場合は、その点も考慮した実施時間の調整をさせていただきます。
とくに、概況説明（Aスケジュール）を中心とした内容をお考えの場合は、審査チームの渡航費を節約できるため、ご一考ください。

まずは「セルフチェックリスト」で活動を見える化

初めてTPM優秀賞に挑戦する事業場には、セルフチェックリストの活用がおすすめです。活動状況に応じて配点しながら自己評価できるため、自社の強みや課題を整理し、賞への挑戦基準を知る手がかりになります。まずはリストに沿って自社の活動を振り返り、自己評価が難しい場合や評価に自信が持てない場合は、プレアセスメントの利用をご検討ください。セルフチェックリストで現状を把握し、必要に応じて審査員の評価や助言を受けることで、応募に向けた準備を進めやすくなります。

One point!

セルフチェックリストは、下記URLにてご覧いただけます。
https://jipmglobal.com/tpm/wp-content/uploads/SelfcheckJP2.pdf
自己評価ができるような形式になっていますが、第三者である審査員は、より客観的な視点で評価を行います。
より正確な評価と、何が不足しているのかを知りたい場合は、プレアセスメントをご利用ください。

こんな事業場におすすめです

- TPM優秀賞への初めての挑戦を検討している
- セルフチェックリストの自己評価に不安がある
- 自社の活動が審査基準に達しているか確認したい
- 前回の審査で指摘された点の改善状況を確認したい
- 受賞後の活動の方向性や、次の目標に悩んでいる
- 審査員の視点から、活動の課題や改善点について助言を得たい

One point!

オンラインでの実施により、渡航費分のコストを節減することも可能です。
実施日数や時間配分も調整可能ですので、当日はゆとりを持って進行いただけます。
とくに、事前に不安点や目的を共有いただくことで、そこにフォーカスさせることも可能です。
まずは事務局へお問い合わせください。

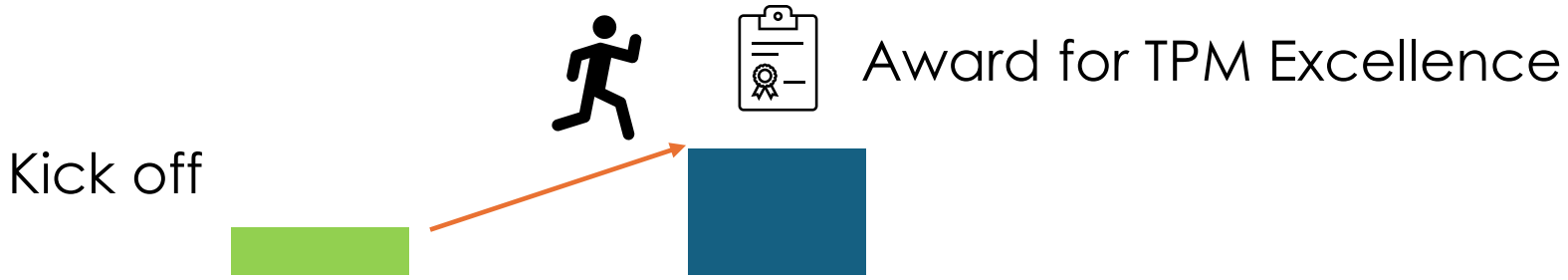
制度利用にあたって

* 本サービスはコンサルティングサービスではありません。
* 当年度の TPM 優秀賞に応募した事業場は、TPM 賞審査期間中（申請書受理から第2次審査終了まで）は、応募できません。
* 申請書は、遅くとも実施希望日の 3 か月前までに提出してください。
　（TPM優秀賞審査期間中は、審査の日程を優先いたします）
* 実施日は、申込書を提出していただいた後、協議のうえ決定します。
* ご希望や状況に応じてオンラインでの実施も可能です。
* 旅費は審査チーム（最大２名）分をご負担いただきます。

料金：プレアセスメント

プレアセスメントの対象は、初めてTPM優秀賞に挑戦する応募者向けです。 JIPMから、TPM優秀賞審査員を含む審査チーム2名が工場を訪問し、取り組みが審査要件を満たしているかを確認するとともに、改善すべき点などを指摘します。（Web 会議システムでの実施も可能です）

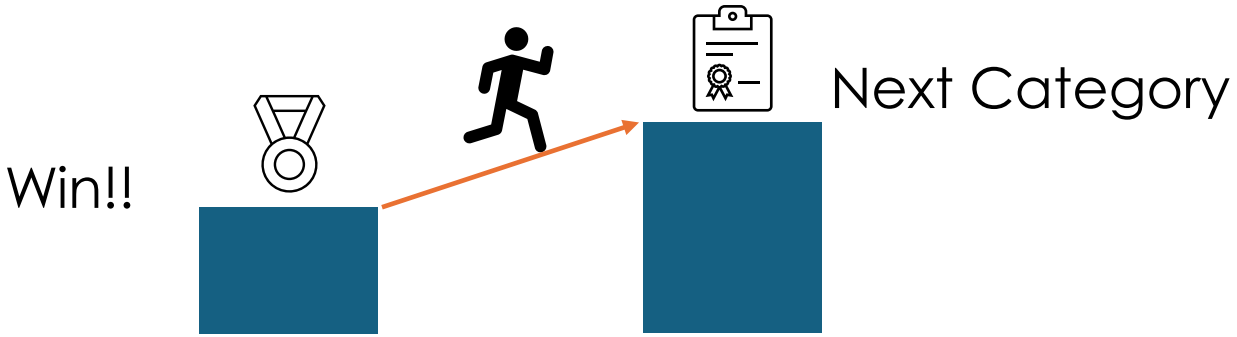
□費用：　600,000円/日　＋　旅費



料金：フォローアップ

フォローアップは、過去にTPM優秀賞を受賞された事業場のための制度です。プレアセスメントを実施したことがある事業場は、受賞していなくてもご利用いただけます。
受賞後、上位カテゴリーに向けた十分な活動ができているか確認したい、あるいは審査員コメントをより深く理解したうえで活動したいという場合に利用ください。
受賞から期間が開いていても、ご利用いただけます。
TPM優秀賞審査員を含む担当チーム（通常は 2 名）が事業場を訪問し、現在の活動を確認したうえでコメントを行います。（Web 会議システムでの実施も可能です）

□費用：　600,000円/日　＋　旅費



Contact

<TPM賞審査事務局>

TEL 03-6865-6081

Mail tpmawards@jipm.or.jp

https://jipmglobal.com/tpm/tpm_award